



JHL 加盟チーム所属選手 新型コロナウイルス感染症の陽性判定について

この度、日本ハンドボールリーグに加盟するジークスター東京の選手 1 名に対し新型コロナウイルス感染症の検査で陽性の診断があり確認されました。現在のところ陽性判定者以外に、選手・スタッフで新型コロナウイルス感染症や風邪の症状等を呈している者はありません。また、チーム関係者に濃厚接触者はいないことを保健所と確認しております。

<感染選手の経過>

- ・2月8日（月） 症状なし、練習参加
- ・2月9日（火） 症状なし、練習参加
- ・2月10日（水） 発熱の症状（37.8度）、練習不参加
- ・2月11日（木） 発熱なし、自宅療養
- ・2月12日（金） 発熱なし、抗原検査「陰性」判定
他チームの選手と喫茶店にて1時間程度面会
- ・2月13日（土） 発熱なし、他チームの選手と喫茶店にて1時間程度面会
医者 の 指示 に て PCR 検査受検、結果「陽性」判定。隔離へ生活開始

前述のとおり、保健所の判断で濃厚接触者はなしとの判断が出ていますが、チームは選手・スタッフ全員がPCR検査を受検し「陰性」の確認を行ったうえでチーム活動を行っております。

現在、本人は隔離のうえ体調回復に努めています。

面会した他チームの選手については当該選手との面会后、の確認において他の所属選手との接触がないことを確認いたしました。また、2月14日、2月16日の2度のPCR検査を受検し両日とも「陰性」の判定で通常の生活に戻り、チーム活動に参加しております。

日本ハンドボールリーグ機構は、これまで取り組んできた新型コロナウイルス感染症対策をさらに強化し、選手、スタッフ、関係者全員に再度周知、徹底を図るよう指導してまいります。

2021年2月18日
日本ハンドボールリーグ機構